

はじめに

2016年4月に発生した熊本地震や2017年7月の九州北部豪雨などで被災された地域の皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

さて最近の世界経済は、これまでの減速の流れに歯止めがかかり、世界経済は穏やかな回復基調にあります。

我が国経済も雇用・所得環境の改善が続くなかで、穏やかに回復していくことが期待されています。

当局におきましても、策定3年目を迎えた「九州・沖縄 Earth 戦略（九州・沖縄地方成長産業戦略）」において、IoT やビッグデータ、AI（人工知能）の利活用等の新たな動きを取り込み、関係機関と連携した地域経済の活性化を促進するとともに、九州地域における国際戦略としてアジアとの海外ビジネスの深化・拡大、グローバル産業人材の育成・活用促進及び、中小企業の海外展開支援等を通じて九州経済の国際化の推進に取り組んでいるところです。

これらの取り組みを進めるにあたり、九州地域の貿易動向など海外ビジネスを展開するうえで基礎となる情報を整理した「九州経済国際化データ2017」を取りまとめました。

2017年版では、巻頭特集として、九州において様々な分野でグローバル展開を図っている企業等7者の活動状況を紹介しています。九州においても、様々な分野でグローバル展開は進んでおり、今後も益々活性化することが期待されます。

本編は昨年までと同様に3部構成でまとめました。

第1部は、「九州の国際化についての基礎データ」として、九州の特徴、貿易動向、投資動向、人的交流の動向をまとめました。

第2部は、「九州と各国・地域の経済関係」として、アジア諸国及び米国、ロシア、EU等の各国・地域の経済概況、九州との貿易動向、進出企業の状況等をまとめました。

第3部は、「分野別に見た九州の主要産業」として、九州の主要産業別の貿易動向をまとめました。

また、熊本地震における影響等の九州経済の国際化に関するさまざまな話題を取り上げた「トピックス」についても取り上げました。

本資料が、九州各界において、経済の発展、国際化の推進の一助となれば幸いです。

2018年1月

九州経済産業局